

先生各位

**至急****一時受託中止のご案内**

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび下記項目の受託を一時中止させていただきたく取り急ぎご案内申し上げます。なお、再開の目処が立ち次第改めてご案内申し上げますので、よろしくお願ひ申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

敬白

記

《中止日》 平成17年6月9日(木)以降〔6月8日まで受託〕

《中止項目》

2005年 検査案内	検査 コード	検査項目名称	代替項目
P.74	1580	麻疹ウイルス抗体 【HI法】 血清	麻疹ウイルス抗体 IgG 血清【EIA法】 (検査コード1583) 麻疹ウイルス抗体 IgM 血清【EIA法】 (検査コード1584)
	1780	麻疹ウイルス抗体 【HI法】 髄液	麻疹ウイルス抗体 IgG 髄液【EIA法】 (検査コード1783) 麻疹ウイルス抗体 IgM 髄液【EIA法】 (検査コード1784)

《中止理由》

委託先から、試薬供給の遅れにより、検査報告までの日数が確定できない旨の連絡が入りました。このような状況下では先生方にご迷惑をおかけいたしますので、受託を一時中止させていただき、代替項目をご案内いたします。急な受託中止で、先生方には大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

なお、代替項目のEIA法におきましては、IgMは初感染を、IgGはペア血清(急性期と発病後2~3週間の回復期)によって初感染か既往感染かを判断するために使用されます。

《再開予定》 再開の目処が立ち次第ご連絡いたします。